

ルドンと日本

2020年4月10日(金)～ 6月14日(日)

* 印は寄託作品 □印は個人蔵

展示室1a ルドンと日本ールドンと世紀末パリの画家

作家名	生年-没年		作品名	制作年	技法、素材
ピエール＝ピュヴィ・ド・シャヴァンヌ	1824-1898		《慈愛》のための習作	1893-94頃	油彩、紙
ギュスターヴ・モロー	1826-1898		ピエタ	1854	油彩、画布
			聖セバスティアヌスと天使	1876	油彩、板
カミーユ・ピサロ	1830-1903		牛の番をする農婦、モンフォー	1875	油彩、画布
オディロン・ルドン	1840-1916		『夢のなかで』表紙＝扉絵	1882	リトグラフ、紙
			王女マレーヌ(小さな聖母)	1892	エッチング、ドライポイント、紙
			シバの女王		木炭、紙
			山上の垂訓または預言者		木炭、コンテ、紙
			手稿		木炭、コンテ、紙
			神秘的な対話	1896頃	油彩、画布
			オリヴィエ・サンセール屏風	1903	油彩、テンペラ、グアッシュ、画布
			ファエトンの墜落	1905-06頃	油彩、板
			オルフェウスの死	1905-10頃	油彩、画布
			花	1905-10頃	油彩、画布
			アポロンの戦車	1906-07頃	油彩、画布
ピエール＝オーギュスト・ルノワール	1841-1919		泉	1910頃	油彩、画布
ポール・ゴーギャン	1848-1903		ステファーン・マラルメの肖像	1891	エッチング、ドライポイント、エングレービング、紙
山本 芳翠	1850-1906		若い娘の肖像	1880頃	油彩、画布
			裸婦 【重要文化財】	1880頃	油彩、画布
ポール・セリュジエ	1864-1927		急流のそばの幻影 または妖精たちのランデヴー	1897	油彩、画布
藤島 武二	1867-1943		浴室の女	1906-07頃	油彩、画布
エミール・ベルナール	1868-1941		ボンタヴェンの市場	1888	油彩、画布
モーリス・ドニ	1870-1943		なでしこを持つ若い女	1896	油彩、画布
参考資料			ジュディット・ゴージェ(著)、山本芳翠(挿画)『蜻蛉集』	1884	冊子
参考資料			『パリ・イリュストレ』山本芳翠カレンダー	1884	冊子
参考資料			『ル・モンド・イリュストレ』掲載 五姓田義松画「日本の祭」	1885	冊子
参考資料			フェリクス・フェネオン『文学者と芸術家の小年鑑』	1886	書籍
参考資料			ジャン・フルー(著)、山本芳翠 他(挿画)『愛しき人』	1886	書籍
参考資料			サミュエル・ビング(著)『芸術の日本』	1888-91	書籍
参考資料			『世界の首都』山本芳翠挿画	1892	書籍
参考資料			ロベール・ド・モンテスキュー(著)、山本芳翠他(挿画)『蝙蝠』	1893	書籍
参考資料			フェリクス・レガメ(著)『Japon』	1903	書籍

展示室1b ルドンと日本ー日本におけるルドン受容

作家名	生年-没年		作品名	制作年	技法、素材
オディロン・ルドン	1840-1916		『夢のなかで』Ⅰ 孵化	1882	リトグラフ、紙
			『夢のなかで』Ⅷ 幻視	1882	リトグラフ、紙
			『夢のなかで』Ⅸ 悲しき上昇	1882	リトグラフ、紙
			『起源』Ⅱ おそらく花の中に最初の視覚が試みられた	1883	リトグラフ、紙
			『起源』Ⅲ 不恰好なポリープは薄笑いを浮かべた醜い一つ目巨人のように岸边を漂っていた	1883	リトグラフ、紙
			『ゴヤ頌』Ⅰ 夢の中で私は空に神秘的顔を見た	1885	リトグラフ、紙

			『ゴヤ頌』Ⅱ 沼の花、悲しげな人間の顔	1885	リトグラフ、紙
			『ゴヤ頌』Ⅵ めざめた時、私はきびしく無情な横顔の叡智の女神を見た	1885	リトグラフ、紙
			光の横顔	1886	リトグラフ、紙
			パルジファル	1892	リトグラフ、紙
			樹	1892	リトグラフ、紙
			光	1893	リトグラフ、紙
			ブリュンヒルデ(神々の黄昏)	1894	リトグラフ、紙
			『聖アントワーンの誘惑 第三集』Ⅳ 私の接吻には、お前の心のなかでとろける果実の味わいがある！…私を馬鹿にするのだね！さようなら！	1896	リトグラフ、紙
			『聖アントワーンの誘惑 第三集』ⅩⅢ 頭を持たない眼が軟体動物のように漂っていた	1896	リトグラフ、紙
			『聖アントワーンの誘惑 第三集』ⅩⅧ アントワーン：これらすべての目的は何だろう？ 悪魔：目的などはないのだ！	1896	リトグラフ、紙
			キリスト	1897	
			ベアトリーチェ	1897	リトグラフ、紙
			子供の顔と花	1897	リトグラフ、紙
			カインとアベル	不詳	油彩、画布
			花の中の少女の横顔	1900-10頃	油彩、板
長谷川 潔	1891-1980		本の上の小鳥	1967	マニエル・ノワール、紙
木村 荘八	1893-1958	*	パンの会	1928	油彩、画布
坪内 節太郎	1905-1979		砂の花	1971	油彩、画布
伊藤 清永	1911-2001		裸婦	1979頃	油彩、画布
石川 勇	1922-1989		狂人船	1960	油彩、画布
井上 忠明	1930-1984		眼と精神	1968	油彩、画布
坂倉 新平	1934-2004		無題	1979頃	油彩、画布
参考資料		□	オディロン・ルドン『子供の顔と花』		

展示室1c ルドンと日本ールドンとわたし

作家名	生年-没年		作品名	制作年	技法、素材
オディロン・ルドン	1840-1916		『エドガー・ポーに』Ⅰ.眼は奇妙な気球のように無限に向かう	1882	リトグラフ、紙
			蜘蛛	1887	リトグラフ、紙
			『ギュスターヴ・フロベールに』(『聖アントワーンの誘惑』第二集)Ⅳ.聖アントワーン：どこかに始原的な形象があるはずだ。その身体は映像にすぎないのだ	1889	リトグラフ、紙
			眼をとじて	1900以降	油彩、画布
			オフィーリア	1901-02頃	油彩、紙
山本 芳翠	1850-1906		浦島	1893-95頃	油彩、画布
ポール・セリュジエ	1864-1927		消えゆく仏陀ーオディロン・ルドンに捧ぐ	1916	油彩、画布
守 洞春	1909-1985		恩師	1955	木版、紙
水木 しげる	1922-2015		無題		墨、紙
島田 鮎子	1934-		この窓からの眺め	2010	油彩、画布
土屋 禮一	1946-		雲	1995	紙本着色
日比野 克彦	1958-	□	ケイショウ→エイゾウ	2016	ペン、色鉛筆、紙
傍島 幹司	1960-		赤と白の時間	2003	油彩、画布
参考資料			オディロン・ルドン(著)『A soi-même: Journal, 1867-1915』	1922	書籍